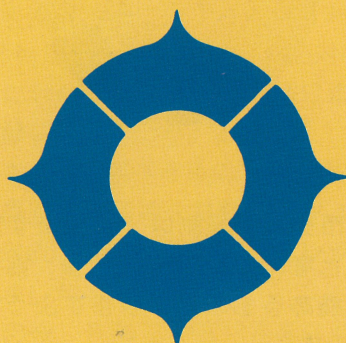


豊中ーサンマテオ 姉妹都市提携ニュース

Sister City Affiliation
Toyonaka—San Mateo

1998



Toyonaka City



San Mateo City

新会長に三河寛治豊中商工会議所会頭を選出

昨年（1997年）6月の総会で福盛前会長が退任され、新たに三河会長が選出されました。また、本年5月には林實前市長が退任され、豊中市長に一色貞輝市長が就任されましたので、当協会会則に基づき、一色貞輝市長に当協会の名誉会長に就任していただきました。

会長就任あいさつ

豊中商工会議所会頭
三河 寛治

福盛 佐一郎会長の後任として新会長に選ばれましたが、私はその責務の重大さを痛感しているところでございます。顧みますと昭和39年10月に当協会が発足いたしまして来年は35周年を迎えます。この間さまざまな交流を展開することができましたのは役員をはじめ、会員の皆様のご理解、ご協力のおかげと深く感謝申し上げます。



私は歴代会長が築かれた実績を基に友好交流をさらに発展させ、よりよい協会づくりに微力ながらも頑張りたいと考えております。今後とも会員の皆様には、従来にもまして当協会に一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

会長退任あいさつ

豊中商工会議所名誉会頭
福盛 佐一郎

昭和55年10月から17年間、微力ながら会長として、当協会の発展に努めてまいりましたが無事、その責務を全うすることができました。これも会員の皆様のお力添えのおかげと、厚く感謝申し上げます。

近年、国際化の進展により諸外国との関わりが日常生活においても高まっております。



姉妹都市交流の役割は、ますます重要になってくると考えています。今後、協会事業が一層、意義あるものになりますよう祈念しまして退任の挨拶といたします。

THE 26TH ANNUAL ENGLISH SPEECH CONTEST

1998年1月30日、当協会主催の第26回英語弁論大会が、とよなか国際交流センターのイベントホールで開催されました。今年は6校から男女あわせて14名が参加しました。豊中市長賞は梅花高校1年の石山光子さん、サンマテオ市長賞は豊中高校1年の田原真希子さんでした。



田原さん



石山さん



三田さん



岸さん



小野さん

入賞者は次の皆さんです。（敬称略）

豊中市長賞	石山 光子	梅花高校1年
サンマテオ市長賞	田原 真希子	豊中高校1年
優秀賞	三田 亜弥	梅花高校1年
優秀賞	岸 薫	梅花高校2年
優秀賞	小野 梓	梅花高校1年

豊中市長賞の石山光子さんは「対等に生きる」と題して、夏休みに障害者の方と過ごした経験から「今日の社会は、障害を持つ人に対して無頓着すぎる」と感じ、「すべての人が平等に暮らせる社会をつくらなければならない」と語りました。また、サンマテオ市長賞の田原真希子さんは「現代人は時計の奴隷になっている」と題して、時間に追われている現代社会に疑問を抱き、「本当の豊かな生活とは何か考える必要があるのでは」と訴えました。

審査員は金蘭短期大学教授のジュディ・ガーナントさん、大阪女学院短期大学講師のハイラア・エドニイさん、京都大学講師のグレッグ・コスさん、姉妹都市協会常任理事の川合隆子さんの4人をお願いしました。

弁論の後、発表の内容や発音などについて、厳正に審査を行っていただきました。緊張のうちにも和やかな雰囲気で大盛況に終了することができました。

なお、豊中市長賞の石山さんとサンマテオ市長賞の田原さんは、今年8月親善使節としてサンマテオ市へ派遣します。

私たちのサンマテオ訪問記

第25回高校生英語弁論大会の豊中市長賞の大谷理栄さん、サンマテオ市長賞の山口友見さん、国際ソロプチミスト豊中賞の中川由美さんを、昨年8月に姉妹都市サンマテオ市に派遣しました。3人は現地で一週間のホームステイを楽しむとともに、親善使節としての役割を果たしてこられました。訪問時の感動を感想文として寄せられたので紹介します。

サンマテオの思い出

中川 由美

私たち英語スピーチ大会受賞者3人と、豊中市少年野球チーム40人が、期待に胸を膨らませて関西国際空港を飛び立ったのは8月14日のことでした。私たち受賞者3人は、この日をとっても楽しみに1月の大会からの半年を過ごしてきました。

まず私たちはサンフランシスコ空港に降り、向こうの姉妹都市協会の役員の方たちと顔合わせをし、すぐまた飛行機に乗り、ロサンゼルスに到着しました。



ホストファミリーと
左から二人目の中川さん、その隣山口さん

私たちはそこで二日間滞在しました。宿泊地はディズニーランドのすぐ側で、一日中ディズニーランド観光をしたり、夜は高校生同士でディズニーランドの側まで散歩に出かけ花火を見たり、近くのお店でリンゴを買って食べたりしました。野球チームの方々と仲良くなったのもこの時です。例年は受賞者二人のみで行動することになっているそうですが、今年は少年野球チームと一緒にということで、とてもぎやかにわいわい行動できて楽しかったです。

ディズニーランドでの楽しい二日間のあと、ようやくこの旅の目的であるサンマテオにむかいました。サンフランシスコで、まずホームステイ先のファミリーと対面し、昼食を一緒にとったりして少しずつ話をしながらこれからの4日間のことを考えました。私たちがホームステイさせていただくことになったのは、スーザ家で、ウォリー、マギーというご夫婦と、レニーという16歳の息子さんがいました。レニーはサンマテオの少年野球チームのコーチをしているということでした。また、昔自分も豊中とサンマテオの親善交流試合に出たことがあるといい、サンマテオと豊中の交流の積み重ねの素晴らしいさを感じました。

野球の親善試合は何度か行なわれ、いつの間にか野球が交流の中心になっていたように思います。どれもいい試合ばかりでした。そして忘れられないのが、交流のプログラムの内容の一つであった、サンフランシスコジャイアンツの試合観戦と、その前にジャイアンツスタジアムの駐車場でひらかれたサンマテオ・豊中親善交流大バーベキュー大会です。

両市の人々あわせて百人以上はいたと思いますが、大人も子供も、日本人もアメリカ人も入り交じって、たくさんの人と話をしました。子どもたちがお互いの言葉をあまり知らないにもかかわらず、積極的にジェスチャーを交えたりしながらコミュニケーションを取っているのを見て、国際交流というのは何も難しいことではないのだ、と感じました。文化や言葉の違いはあっても、結局は人間対人間のやりとりであって、お互いのコミュニケーションをとろうという努力が大切なのです。

私は子どもたちからこのことを学んでから、ファミリーやサンマテオの人たちと臆する事なく話せるようになりました。

最後に、私をこの旅に派遣してくださった国際ソロプチミスト豊中の皆様、いろいろと用意してくださった豊中、サンマテオ両市の役員の方々、四日間私たちを暖かくもてなしてくれたウォリー、マギーとレニーに、本当に心から感謝します。また、豊中市少年野球チームの少年たち、うるさいお姉ちゃんたちの相手をしてくれてありがとう。楽しかったよ。コーチの方々にもいろいろと面倒を見ていただきました。どうもありがとうございました。

サンマテオで得たもの

大谷 理栄



ディズニーランドにて、少年野球チームのメンバーと
左から二人目山口さん、その隣大谷さん、右端中川さん

4年ぶりのサンマテオ訪問。この夏、カナダへの派遣、学校での自治会活動etc.とても多忙な日々を過ごしていた私にとって、最後の大きな楽しみでした。今年は少年野球のチームの子ども達もサンマテオへ行く年にあたり、私達スピーチコンテストで賞をいただいた3人と共に、40人もの団体にアメリカへ向かいました。

サンマテオへ訪問する前に私達はカリフォルニアのディズニーランドへ行きました。そこでは元会長のMr.Brownが娘さんのLiaと共に私達の到着を待っていてくださいました。私はLiaと2人で閉館時間のMid nightまで遊びまわりました。Liaとできる限りの英語で話していると“あー、アメリカへ来ているんだなあ”と実感しました。



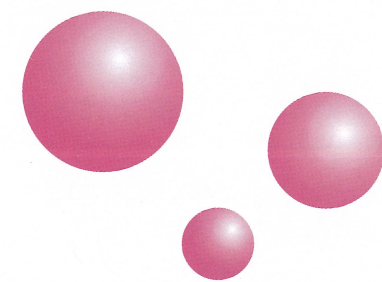
元市長カレンジャーさんと
左から中川さん、山口さん、大谷さん

サンマテオでは、市長表敬訪問、野球観戦etc.充実した毎日でした。

あっという間に過ぎた日々の中で私は懐かしい風景を見つけ、新たな出会い、感動をたくさん経験しました。私のホストシスターは姉妹都市協会の仕事をされているCarolynでした。少年野球のAdultのお世話をされていたので私は昼間は一緒に行った友見と由美のホストファミリーと一緒に過ごし、夜Carolynが車で迎えに来てくれて彼女の家泊まりました。Carolynと私は夜遅くまでおしゃべりをしたり、オフィスを見せてもらったり、24時間オープンなスーパーへ行ったりとまるで私を妹のようにかわいがってくれました。Carolynと私は今でもe-mailを使い連絡をとりつづけています。

この旅行では初めて通訳も経験しました。今までがんばって勉強してきた英語が皆の役に立ってとてもうれしかったです。

こうして得たたくさんの感動、経験は決して忘れることのできない宝物です。お世話になった全ての皆さん、そして一緒に行ったみんなに心から…Thank you,ありがとう。



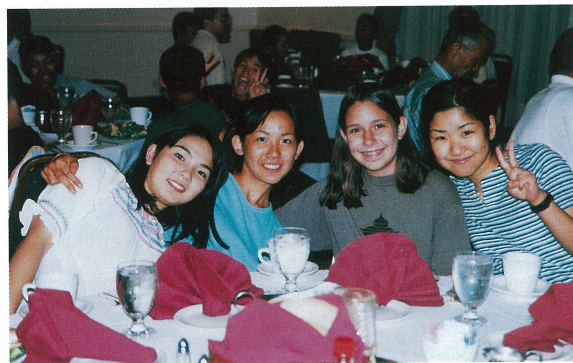
私のアメリカ生活

山口 友見

私は初めてのホームステイに期待と不安を抱いて千里体育館へ向かいました。しかし、由美と理栄に会って、少年野球のみんなと接しているうちに不安ではなく、アメリカでの生活への期待で一杯になりました。

サンフランシスコ経由でロスに着いて、空港からバスに乗っているとき、アメリカに着いたんだ！と実感しました。ホテルに着くと夕食が用意しており、小さなパーティのようでした。

そこで私達はリアという少女を紹介され、私のつたない英語で話しかけると彼女は積極的に答えてくれて、自分に自信が付きました。翌日、親善使節団と一緒にリアもディズニーランドを回ることになり、とても楽しかったです。最初は何を話したらいいのかと考えてしまいましたが、ただ言葉が英語というだけで、日本人の友達と同じでいいんだと話しているうちに思いました。



左から大谷さん、その隣中川さん、右端山口さん

昼のディズニーランドは日本と同じで混んでいましたが、夜のディズニーランドもパレードを見る人達でさらに混んでいました。花火やパレードは本当にきれいで今でも目に焼き付いています。次の日、ホテルを出発し、サンフランシスコのホストファミリーの所へ向かう時、ホテルの前でリアと別れるのがさみしくてとてもつらかったです。

サンフランシスコに着いてホストファミリーを紹介されたとき、みんなやさしそう！という印象を受けました。特にマギー（マザー）はど



左から中川さん、山口さん、大谷さん

んどん話しかけてくれて、親しみやすそうだなと感じました。マギーの所へは私と由美がお世話になり、理栄は別のホストファミリーの所へ行ってしまったのでさみしかったです。しかし、私達3人が一緒にいられた時間は思っていたよりも長くて、朝から夜までほとんど一緒に過ごしました。

私達3人が野球チームの応援に行きたいというと、マギーは2回も連れて行ってくれました。その上、野球チームが大リーグを見に行くと言って、私達のチケットも取ってくれていました。

球場横の駐車場で昼食にと豊中・サンマテオの両野球チームと私達でバーベキューをしました。あんなにも大人数でバーベキューをしたことがなかったので、すごい！の一言でした。

サンフランシスコへ買い物に行ったとき、私がチョコレートレジに持って行って並んでいると、店員さんに「そのTシャツどこで買ったの？かわいいね」と話しかけられて、少し会話をすることができました。日本ではまず考えられないと思いますが、アメリカでは気さくに話すのが普通なのかなと思いました。

日本へ帰るとき、空港にマギーとウォリー（ファザー）が見送りにきてくれました。

私が本当にみんなと離れたくなかったので泣いていると、ウォリーが抱きしめてなぐさめてくれました。その時彼は「また来ることはできるよ。待ってるから」と言ってくれて、私はいよいよ涙が止まらなくなりました。その時、由美も泣いていて、二人して目を真っ赤にしてアメリカを去りました。

関空に着いても、このまま飛行機に乗りたいという想いで一杯でした。日本に帰ってきたのではなく、アメリカに帰りたい！と今でも思います。

この1年のできごと

新市長はスー・レンパート氏

昨年12月1日サンマテオ市議会の改選があり、ゲリー・イエーツさんに代わり、スー・レンパートさんが市長に選出されました。新メンバーは次のとおりです。

市長	スー・レンパートさん
副市長	ジェリー・ヒルさん
議員	ジャン・エプスタインさん
議員	クレーター・マックさん
議員	ゲリー・イエーツさん

恒例 とよなか国際ネットワークまつり！

昨年、10月25日、26日の二日間にわたり、とよなか国際交流センターで「とよなか国際ネットワークまつり」が開催されました。このまつりは、市内で国際交流活動に取り組んでいるグループが毎年行なっているものです。当協会もネットワークの一員としてサンマテオ市を写真パネルで紹介しました。当日は、日本語によるスピーチ、暗唱、朗読、漫才などが発表され、大いに盛り上がりました。

サンマテオ訪問便り

「サンマテオは、温暖な気候で環境にめぐまれ、過ごしやすい都市」と昨年春に訪問された桜井谷地区社会福祉協議会会長、中井吉和さんご夫妻からお便りをいただきました。特に環境条件が整っているのが高齢者の人口が他の都市より多いとが。

今回は、サンマテオ老人センターについてご紹介していただきます。

San Mateo Senior Center (サンマテオ老人センター)
開館時間*8:30 Am~10:00 Pm

現在、260名のボランティアが登録され、ショッピングプログラムには100名のボランティアが当たっている。大ホールにはステージもありさまざまな行事のほか、スタッフにより式場を設定し有料で結婚式も行われている。給食は一回当たり100食、年5千食を用意し50才以上平均70才の方が事前登録を行い給食を受けている。



どこの施設を訪問してもリサイクル用のゴミ入れが種別ごとに置いてあり、資源国家であるアメリカが省資源、環境整備に積極的に取り組んでいるのが良く判った。また、食料品の寄贈をうけるための容器も用意されており、ごく自然に善意を分かち合うという精神が徹底しているように思われた。

以上、お便りの一部ですが掲載させていただきました。会員の皆様でこのように訪問され、体験された事、また関心のある事などがありましたら協会事務局までお知らせください。

HELLO! SAN MATEO

昨年の夏、豊中市少年野球連盟の少年野球チームが親しく交流を持たれました。訪問中の楽しい出来

事のお手紙をいただきましたのでご紹介します。



サンマテオ市 訪問の思い出

私達豊中市少年野球チームは、親善野球交流を始めて五回目の訪問となりました。

1979年第一回目の訪問をいたしましたのが初めてであり、その後二年ごとに相互に親善交流をしてきました。豊中の少年たちが交流によって多くのお友達が出来、将来大人になった時大変役に立つ事と思います。豊中の子供たちに夢とロマンをあたえ、将来の日本を背負ってたつ国際人となってもらいたいという願いをこめて、これからも両市の親善に役立ちたいと考えております。現在では幾多の交流を通して多くの人々と知り合い、多くの親友が出来ました。訪問する度に思う事ですが、人を大切にする、人の心を理解する様に努力する、考え方をはっきりと相手に伝える、常に人には明るく接する。私達はこの様に多くの事を教えられました。今年は姉妹都市となって三十五周年の記念年です。さて昨年訪問の帰途、飛行機の中で子供たちにサンマテオの思い出を書いてもらいました。ここに感想文を掲載したいと思います。

大池インディアンズ 新田晋也
 ぼくは海外へ行くのは初めてだったので、とてもこのアメリカにくるのを楽しみにしていました。サンフランシスコ空港についたときはとても「ワクワク」していました。8月16日、この日はぼくの誕生日でありホストファミリーと会う日でもありました。空港を出て対面式に車で 行きました。車の中でとても「ワクワク」し早くファミリーに会いたくなった。対面式が始まった。二番目に田中正和君、新田晋也君と呼ばれて「はい」と返事をして前に出た。ファ



ミリーの横に立って写真を撮るパチパチととられた。そしてファミリーと一緒に席についた。ファミリーは紙を見ながらむずかしそうに日本語をしゃべってきました。そしてファミリーの家へきました。ファミリーは選手の「ジャスティン」弟の「マーティン」そして母の「キャシー」さん、父の「ジョン」さんだった。そして犬の「パピー」もいた。

その後ユニフォームに着がえてセントラルパークに行った。ウォーミングアップ後試合が始まった。1回から4回迄パワーズの崎原君が完ぺきにおさえていた。だが日本もストレートもけっこう速くて変化のきれもいサウスポーピッチャーに0点におさえられていた。

5回裏サンマテオチームに1点いれられたが豊中も6回に2点かえした。7回4対2でむかえた豊中の攻撃はあと一点およばず4対3で負けました。試合が終わって夜の食事に行きました。ピザを食べて遊んでいたら「S I N Y A」とママさんに呼ばれたのでいって見ると大人から子どもまで20人ぐらい僕の前で「ハッピーバースディトゥユー」と誕生日を祝ってくれました。とてもうれしかった。そのことで知り合いや友達がいっぱいふえました。



イーグルス 小川拓郎
 アメリカについて三日目ホストファミリーと対面式が「ホリディンホテル」であった。入ったら拍手された。そのうちみんなの名前がよばれてぼくらもよばれた。前に出たら「マイクピザ」に似たおじさんがきた。ああ、あの人がホームステイの人かと思った。

名前は「バリーファブロー」と12才の「ニックファブロー」だった。家についたら「ジェーン」さんと「ベレット」と「ジーナ」さんがいた。

家の中をファブローさんが案内してくれた。なんとぼくと福田君の二人部屋もあった。かんげきした。とてもうれしかった。ベットも二つあり最高だった。サンマテオ市の最後の日ファブローさんが「サヨナラパーティレッツゴー」と言ったのでホリディンホテルへ行きました。そしてごはんをいっぱい食べました。家へ帰ったらファブローさんがプレゼントをくれました。とてもうれしかったです。次の日、空港についてサヨナラしました。とても悲しかったです。

30名の子どもたちが各々感想文を書いたものを読みますとアメリカの各家庭で大切にされた事、アメリカのお父さんお母さんから言葉がわからないけれど親切にわかりやすく話をしてもらった事、子ども達がすぐに仲よくなった事、短い一週間であったけれどいよいよお別れの時涙があふれ悲しくて悲しくてたまらなかった事、子ども達は心から感謝の気持ちをもって素晴らしい経験を致しました。

豊中市少年野球連盟



試合結果

	豊 中	—	サンマテオ
8/16 第1試合	3	—	4
8/18 第2試合	1	—	3
8/20 第3試合	11	—	9
8/21 第4試合	2	—	5
8/21 第5試合	11	—	1

サンマテオ市

サンマテオ市はアメリカ合衆国カリフォルニア州のサンフランシスコ半島の中ほどにあり、サンフランシスコ湾に面した住宅都市です。なだらかな丘陵地は温暖な気候とあいまって、すばらしい住宅地を形成しています。三本の幹線道路が交わる位置にあるサンマテオ市は、北はサンフランシスコ、南はサンノゼ、東はイーストベイと連絡しています。近くにはサンフランシスコ空港をひかえ、陸海空の交通ともに非常に便利な環境にあります。



サンマテオ市近郊拡大図

